

園だより



はとぼっぼ保育園
TEL 462-1723

「あけましておめでとうございます！」本年もどうぞよろしくお願いします。

子どもたちの元気な声が保育園に戻ってきました。お正月はどのようにお過ごしになりましたか？初詣やお正月の遊び、お出かけなどいつもとは違う経験がたくさんできたことでしょうね。又、日頃の生活とはちょっと違った、ゆったりとした生活も子どもたちにも大切な日々だったことでしょう。園は子どもたちの「あのね！」のお話でいっぱいになることでしょうね。

さあ！新たな年のスタートです。今年も子どもたちやご家族にとって幸せな年になりますように！



今月の行事予定

10日	木	おもちつき
17日	木	身体測定 うさぎ・きりん組
18日	金	身体測定 ひよこ・ことり組
23日	水	誕生日会
24日	木	避難訓練



1月のおやつ

4. 18日	マカロニのきな粉まぶし
5, 19日	フルーツミックス
7. 21日	鮭おにぎり
8. 22日	南瓜蒸しパン
9日	ドロップドーナツ・乳酸菌飲料
10日	りんごゼリー・お菓子
11. 25日	みかんヨーグルト・菓子
12, 26日	ホットケーキ
28日	おかかおにぎり
15. 29日	いももち
16, 30日	みかん・菓子
17. 31日	豆乳ココアプリン
23日	カステラケーキ



おしらせ・おねがい



ルエンザが流行する時期になりました。インフルエンザは高熱・腹痛・吐き気など、症状が急激に変化することがあるので注意が必要です。又、ノロウイルスなどのウイルス性の感染症が流行する時期でもあります。体調がすぐれないときは無理をせず、早めに医師の診断を受け、しっかりと休息をとりましょう。予防は、手洗い・うがいを励行し『規則正しい生活』と『バランスのとれた食事』です。もちろん、気を付けていても感染してしまうこともあります。お子様に熱が出たり、咳や鼻水がひどかったり、下痢が続くなどつらそうなときはゆっくり休ませてあげてください。無理をしないで体を休ませ、しっかり治ってから登園再開のほうがあとあと長引かずに済みます。子ども達は不調を訴える事がまだ難しい年齢です。周りの大人が体調の変化に早目に気づき、熱がないから・・・」と無理をさせないようにしてあげましょう。

はとぼっぼ保育園の保育目標

- ① よく寝、よく食べ、よく遊ぶ元気な子ども
- ② 自分で考え行動できる子ども
- ③ おもいやりのある子ども。

～ わらべうたであそぼう ～

どなたも幼いころに、一度は「わらべ歌」を耳にしたことがあるのではないのでしょうか。

あぶくたっ た なべなべそこぬけ かごめかごめ などなどいろいろありますね。

わらべ歌は子どもたちの遊びの中から生まれたり、親から子へと受け継がれてきた歌です。でも、最近は、保護者の方にもなじみが薄く知らない方も増えてきているようです。保育園では、よく「わらべうた」を保育の中に取り入れます。特に小さい子たちにとってはゆったりと流れるようなリズムのわらべ歌に、心が穏やかになり、情緒の安定につながって、子どもたちはとっても楽しんでいきます。ひよこ組やことり組では「ふれあい会」や「おじいちゃん・おばあちゃんとの集い」等でもいろいろご紹介しています。なんだか心がほっとする・・・「わらべうた」にはそんな不思議な力があるようです。

わらべうたは親子や大人と一緒に遊び、からだとからだがふれあう動作が多いので、子どもは愛されているという実感を持つことができ、大人側も愛しいと思う気持ちが増していきます。ゆったりと関わって目と目を合わせ、それはそれはとっても幸せな気持ちになれるんです。又手を握ったりくすぐったり・・・という皮膚刺激は感覚機能の成長を促すといわれています。



「あーぶくたっ た にえたっ た、にえたかどうか
たべてみよう！ ムシャムシャムシャ まだにえない



子ども達は繰り返し大好きです。わらべ歌には繰り返しがたくさんあります。この繰り返しがとっても心地よくこころに入りやすいんですね。又、この「繰り返し」は安納の回路をたくし、推理力、思考力、読解力などの様々な能力を伸ばす働きがあるといわれているようです。又、「わらべうた」には普段耳にしない言葉がたくさんあり、興味深いですよ。昔から又その土地ならではの言葉がいっぱい使われていて、聞いていると「これなんの意味かな？と思える言葉にたくさん出会いますが、それはそれで楽しめればと思います。子どもたちと楽しんでいきます。子どもたちの情緒や成長によい影響をもたらせてくれる「わらべうた」です。是非生活の中に気軽に登場させて、穏やかで幸せな時を増やしていきましょう。どんな「わらべうた」の遊びがあるかは、お気軽に保育士にお聞きくださいね。

